

4 温室効果ガスの排出の状況

計画期間 1 年度目（令和 6 年度）の温室効果ガス排出の状況

①エネルギー起源二酸化炭素の排出量		5,349	t-CO ₂
（温室効果ガス換算）	②非エネルギー起源二酸化炭素		t-CO ₂
	③メタン		t-CO ₂
	④一酸化二窒素		t-CO ₂
	⑤ハイドロフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑥パーフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑦六ふっ化硫黄		t-CO ₂
	⑧三ふっ化窒素		t-CO ₂
	⑨エネルギー起源二酸化炭素（発電所等配分前）		t-CO ₂
温室効果ガス総排出量（①～⑨合計）		5,349	t-CO ₂

5 温室効果ガス排出量の抑制に係る目標の達成状況

（1）温室効果ガス排出量の抑制目標の達成状況

温室効果ガスの抑制の目標設定方法	総排出量
------------------	------

項目	基準年度の実績		目標		計画期間の実績					
	令和5年度		令和8年度		令和6年度	令和7年度	令和8年度			
温室効果ガス総排出量	5,315	t-CO ₂	4,757	t-CO ₂	5,349	t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂
削減率（対基準年度）			10.5	%	▲0.6	%		%		%
温室効果ガスみなし総排出量					1,281	t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂
削減率（対基準年度）					75.9	%		%		%

項目	基準年度の実績		目標		計画期間の実績					
	令和5年度		令和8年度		令和6年度	令和7年度	令和8年度			
原単位当たりの排出量										
削減率（対基準年度）				%		%		%		%
原単位当たりのみなし排出量										
削減率（対基準年度）						%		%		%

（2）進捗状況に対する自己評価（目標の達成／非達成の理由）

令和6年度は本センターでの車両や重機の燃料使用量の増加により、温室効果ガス排出量が基準年度より0.6%増加しました。一方で、非化石証書購入量の増加や乾燥施設の燃料として再生重油を使用したことによりみなし総排出量を大幅に削減することができました。令和8年度の目標達成に向けて、同センターにおけるエネルギー使用量の削減に引き続き取り組んでいきます。

備考1 温室効果ガスの排出の状況のうち、エネルギー起源二酸化炭素を除く温室効果ガスの排出量については、温室効果ガスの種類ごとに3,000トン以上の場合に限り計上してください。

備考2 温室効果ガス総排出量とは、エネルギー起源二酸化炭素の排出量と、種類ごとに3,000トン以上の温室効果ガスの排出量の合算をいいます。

備考3 原単位当たりの排出量とは、事業活動の特性を的確に示すものとして事業者自らが選択する工場等の床面積、製品の出荷量その他の指標になる単位量当たりの温室効果ガス排出量をいいます。

備考4 温室効果ガスみなし総排出量とは、温室効果ガス総排出量に対し、クレジット等の環境価値に相当するもの及び非化石エネルギー等の利用による温室効果ガスの削減量等を調整したものをいいます。

6 温室効果ガスの排出の抑制等に係る措置の実施状況

(1) 自らの事業活動に伴い排出される温室効果ガスの抑制に係る措置の実施状況

取組の区分	具体的な取組の内容	取組の目標	取組の実施状況
省エネルギー・省資源の推進 (全般)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 業務の効率化で間接的に省エネ、省資源を図る ○ 省エネ設備の導入(事業所内の設備更新の際には省エネタイプとする) ○ 再生可能エネルギー由来電力への切り替えの推進 	リサイクルセンターにおける温室効果ガス排出量を令和8年度に4,757tCO2以下とする。	令和6年度は非化石証書の購入及び再生重油の使用により、みなし総C排出量ではあるが令和5年度比で75.3%削減することができた。
省エネルギー・省資源の推進 (冷暖房)	○ エアコン温度設定、クールビズ等	同上	エアコンの温度設定を継続して実施しており、省エネができています。
自動車利用における取組み(廃棄物運搬車両)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 不要なアイドリングの禁止 ○ 効率の良い回収ルートの設定 ○ 収集運搬車両へのデジタルタコグラフの導入 	全車両の平均燃費3.70km/L以上	令和6年度の燃費は3.83km/Lと目標を達成することができた。

指針第2号様式

(2) 非化石エネルギーの利用の状況

ア 非化石電気の使用状況

指標	非化石電気の使用状況						目標 (2030年度)	
	令和 6年度		令和 7年度		令和 8年度			
使用電気全体に占める 非化石電気の比率	77.4	%		%		%	100	%

イ 計画期間 1 年度目 (令和 6 年度) における非化石エネルギーの利用状況

非化石エネルギーの使用量	温室効果ガス換算量 (みなしの削減量)
1,447 k1	3,680 t-CO ₂

(3) 未利用エネルギーの利用の状況

ア 計画期間 1 年度目 (令和 6 年度) における未利用エネルギーの利用状況

導入年度	設備等の種類	概要 (規模、性能、発生エネルギー量等)

イ アのうち、他のものに供給した電力及び熱

区分	未利用エネルギーの種類	温室効果ガス換算量 (みなしの削減量)
電力		t-CO ₂
熱		t-CO ₂

(4) 環境価値 (クレジット等) の活用の状況

計画期間 1 年度目 (令和 6 年度) におけるクレジット等の利用

クレジット等の種類	創出地	温室効果ガス換算量 (みなしの削減量)
グリーン電力証書	美浜町 他	388 t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

(5) みなしの排出量の算定に利用した温室効果ガス換算量 (みなしの削減量) の合計

4,068 t-CO ₂

(6) 電気の需要の最適化に資する措置を実施した日数

90 日

(7) その他の地球温暖化対策に係る措置の実施状況

廃棄物の中間処理にて発生した中間処理後物の減量化を図り、廃棄物の排出量の抑制を図っている。Scope3の削減に向けて取引先からの一次データ取得に取り組んでいる。

(8) 「環境保全の日」等に特に推進すべき取組の実施状況